



妙見社前から見える早朝の府中市街地



赤色立体地図で見た八尾山城（暗い箇所が谷地形）

最新技術によって見えてきた
やつおやまじょう
八尾山城

ふちゅう歴史散歩 Vol.128

府中市街地の北西にそびえる標高345mの八尾山は、麓の府中公園や府中八幡神社からの参道や登山道を利用して、山頂直下の妙見社などに至ります。山頂一帯には、室町・戦国時代の山城、八尾山城の遺構が良好に残されており、東端郭（曲輪）での発掘調査では、鉄製の鍬や鎧の小札などが出土しました。現状は、樹木によって地形の把握が困難ですが、赤色立体地図（航空レーザー測量）という技術を駆使すると、右上図のように、自然地形とは違う人為的に加工された山城の郭（区画された平坦地）や堀切（進入防止の空堀）などの城の遺構配置が立体的に分かります。居住空間を併せもつ近世の城郭とは異なり、軍事施設としての機能に重点が置かれていた時代の特徴を持つ典型的な山城です。南北約60m、幅約20mの広大な主郭直下の郭の一つを利用したと考えられる妙見社からは、今も備後府中の市街地はもろろん、遠くは福山や御調方面が一望でき、季節ごとの大展望が楽しめるスポットとなっております。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

「上下かかし祭り」

高校生編 その85



投稿者(文と写真)

上下高校2年
岡田 蓮くん

上下高校では、1学年と2学年の生徒で放課後の時間を使い、10月下旬から開催される「上下かかし祭り」に出展するかかしを作りました。

かかしは、先日のパラリンピックの自転車競技で活躍した上下高校出身の川本翔大選手と、漫画

『弱虫ペダル』の主人公である小野田坂道くんをモデルに、2体作りました。かかしの体はみんなで持ち寄ったペットボトルを使い、顔は美術部が描き、服の装飾はフェルトを切り貼りし、最後に風雨に耐えられるようビニールを被せて完成させました。

ほぼ全員が初めてのかかしづくりとなりましたが、放課後という短い時間の中で全員が協力し、集中して取り組むことで良い作品ができたと思います。



府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

放送日	放送内容
12月6日(月)	学生さん主催! いこーれわいわいサークル
12月13日(月)	諸田のごんぼう祭り開催
12月20日(月)	子どもの作品「国府小学校」
12月27日(月)	子どもの作品「旭小学校」

公式SNS
LINE

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko(ラジオ)

府中市メール配信サービス